

帝人株式会社 ■ 広報・IR室

●東京本社 〒100-8585 東京都千代田区霞が関3丁目2番1号 霞が関コモンゲート西館 TEL.03-3506-4055 FAX.03-3506-4150

●大阪本社 〒541-8587 大阪市中央区南本町1丁目6番7号

TEL.06-6268-2763 FAX.06-6268-3010

●URL <http://www.teijin.co.jp>

2010年 6月 16日

テイジン・モノフィラメント・ドイツ社の株式譲渡について

帝人株式会社

帝人株式会社（本社：大阪市中央区、社長：大八木 成男）は、昨年8月に「ポリエステル繊維事業の構造改革」を発表し、「不採算事業の抜本見直し」に取り組んできましたが、その一環として、ドイツでモノフィラメント(*)の製造・販売を展開しているグループ会社、テイジン・モノフィラメント・ドイツ社（Teijin Monofilament Germany GmbH、所在地：ドイツ国バイエルン州ボビンゲン市、社長：アレクサンダー・キルツィンガー）（以下TMGG社）の当社所有株式すべてを、ドイツの同族投資会社Serafin Privat Holdingに譲渡することとし、このたび契約を締結しました。

当社は2000年12月、日・米・欧三極でのモノフィラメント事業のグローバル展開を図る目的で、既に日本でモノフィラメント事業を展開していた帝人モノフィラメント株式会社（本社：東京都港区）に加え、ジョンズ・マンビル社（本社：米国デラウェア州）からドイツおよび米国のモノフィラメント事業を買収しました。

しかし、近年、米国およびドイツのモノフィラメント事業は、その主要な用途であるPMC（Paper Machine Clothing＝抄紙用具）市場の環境変化により、当初目指していた日・米・欧三極でのモノフィラメント事業のグローバル展開によるシナジー発揮が期待できない状況になってきました。

こうした状況に対し、当社は昨年8月、米国のテイジン・モノフィラメント・U.S.社（Teijin Monofilament U.S., Inc.）の事業撤収を決定するとともに、TMGG社については脱PMC用途を目指し、産業資材分野での新規用途の開発を推進してきましたが、期待する効果を短期間で得ることが困難であると判断し、このたび全株式の譲渡を決定しました。

なお、日本で事業展開している帝人モノフィラメント株式会社については、本件による影響はなく、今後も帝人グループのポリエステルモノフィラメント事業を担い、引き続き事業を展開していきます。

本件の実施により、「ポリエステル繊維事業の構造改革」で当初計画していた「不採算事業の抜本見直し」は基本的に完了しました。今後は、グローバル最適生産・販売体制の構築を軸に、新たなビジネスモデルを積極的に展開し、「存在感のある安定収益事業」として持続的な成長を図っていきます。

* モノフィラメント：1本の比較的太い糸でできているフィラメント。製紙用資材や一般産業用資材として使用される。

【 参考 】 テイジン・モノフィラメント・ドイツ社 概要

1. 設 立 : 2000年11月
2. 所 在 地 : ドイツ国バイエルン州ポビンゲン市
3. 代 表 者 : アレクサンダー・キルツィンガー
4. 資 本 金 : 28.1百万ユーロ
5. 事業内容 : モノフィラメントの製造・販売
6. 生産能力 : 7,000トン/年
7. 従業員数 : 236人 (2009年12月末)
8. 売 上 高 : 30.5百万ユーロ (2009年12月期)

以 上

【 当件に関するお問合せ先 】

帝人株式会社 広報・IR室 (東京) TEL:03-3506-4055 (大阪) TEL:06-6268-2763